



JAFって入っておいた方がいいの？

- JAFのメリットと自動車保険とのちがい -



1 保険は「車」にかかもの JAFは「人」にかかもの

JAFのロードサービスは、「人」にかかるのが最大の特徴。例えば、友人の車、会社の車、レンタカーでもサービスを受けることができます。しかも、運転していなくても同乗していればOK。

※旅客として乗車している場合は除外します。

※法人会員は車両を限定します。

(その車両であれば運転者がどなたであっても会員扱いとなります。)



4 JAFのロードサービスは 利用回数の制限なし

保険付帯のロードサービスは、通常、年間利用回数に制限※1がありますが、JAFのロードサービスは、会員なら何度使っても原則無料※2で安心です。

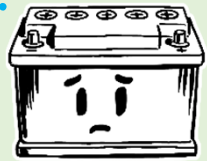
※1 制限内容は各社によって異なります。

※2 作業内容によっては有料となる場合があります。



2 万全で品質の高い ロードサービス

自動車保険付帯のロードサービスは、整備工場など事業者に委託されていることが多いのに対し、JAFは訓練された専任のロードサービス隊員が24時間体制でサービスを提供します。



サージ対策

バッテリー上がり救援作業の際、電気系統にダメージを与える“サージ電流”を吸収する機器を使っています。

3 幅広い ロードサービス内容

JAFは事故・故障以外でも、保険ではカバーしきれない事の多い「パンクの応急修理」「雪道でのスタック」「タイヤチェーンの取付け・取外し」「自然災害に起因した事故・故障」「異音・異臭」なども対応が可能です。



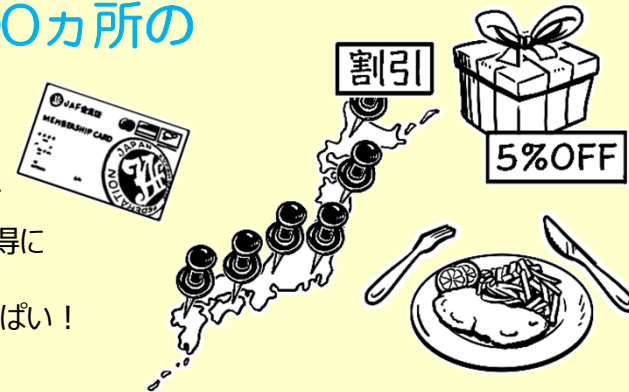
スペアタイヤの無いクルマでも安心！

パンクしてしまったタイヤを外面から応急修理できる機材を搭載しています。JAFによる救援はお客様の車に搭載された応急修理キットは使いません。

5 全国約47,000カ所の 優待施設！

JAF会員証提示やクーポン利用で、ガソリンスタンド、飲食店、ショッピングなど様々なジャンルの優待施設がお得に利用できます。

JAFには毎日を楽しむ特典がいっぱい！



6 既に自動車保険に加入している方も。 JAF+保険でさらに安心！

「保険に入っているから、JAFは不要」と思っていませんか？実は、JAFと保険には違いがあり、両方に入っていることで、充実したサービスを受けることができます。一部の損害保険会社ではJAFと提携し、JAF会員向けに優遇サービスを提供しているのです。

あなたの自動車保険と比べてみましょう

あなたの自動車保険と比べてみましょう

損害保険ジャパン（株）

主なサービス内容	保険付帯サービス	+JAFのサービス
部品代・消耗品代	自己負担	4,000円まで ※1 損保ジャパンが費用負担
けん引・搬送	15万円まで無料 ※3	15万円まで無料 ※2 ※3
バッテリー上がり	○対象	○対象
燃料切れ（ガソリン・軽油）	△回数制限あり ※4	○回数制限なし ※5
燃料切れ時の燃料代無料サービス ※6	1保険年度に1回	1保険年度に2回
キー閉じ込み	○対象	○対象
パンク時のスペアタイヤ交換	○対象	○対象
パンク応急修理	×対象外	○対象
タイヤチェーンの着脱	×対象外	○対象
雪道・ぬかるみ等(スタック)からの引き上げ	×対象外	○対象
自然災害に起因した事故・故障	△一部対象(地震・噴火・津波は対象外)	○対象

※1 応急処置の際の部品代、消耗品代を1保険年度につき1回限り。事前に専用デスクに電話をした場合のみ対象。

※2 JAF会員無料範囲を除く。

※3 レッカーけん引費用、応急処置費用合計での限度額。ただし、事前に専用デスクに電話をした場合で、損保ジャパン指定の修理工場などへけん引・搬送する場合は、無制限（上記限度額15万円は適用なし）。

※4 1保険年度に1回。事前に専用デスクに電話をした場合のみ対象。

※5 燃料代無料サービス回数を超過した場合の燃料代は有料。

※6 1回に最大10Lまで。自宅駐車場および同等と判断できる保管場所での燃料切れは対象外。事前に専用デスクに電話をした場合のみ対象。

自動車保険 + JAFなら、こんなに安心が充実します。

ご依頼の際は自動車保険のコールセンターにお電話ください。

※2021年3月現在